

平成 26 年 7 月 17 日

熊本県水産研究センター 資源研究部
tel 0964-56-2511, fax 0964-56-4533
http://www.suiken.pref.kumamoto.jp/

仔稚魚モニタリング調査結果概要（H25 タチウオまとめ）

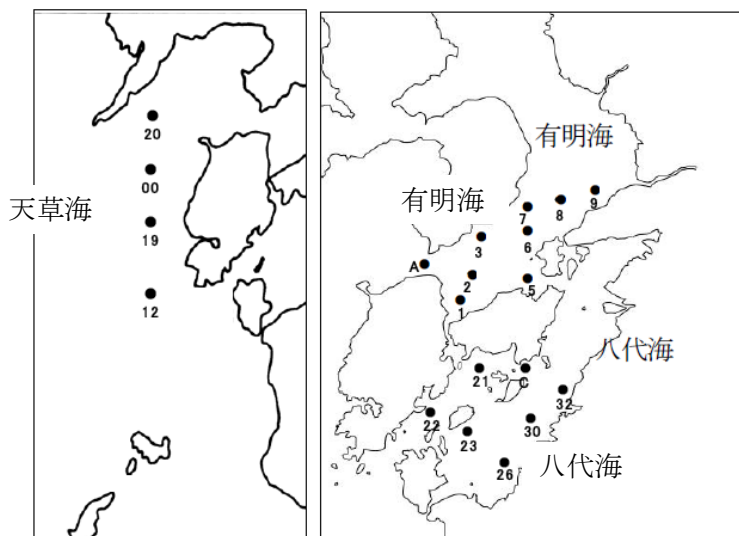
水産研究センターでは、毎月 1 回、本県の重要な魚類の仔稚魚の発生状況について調査し、漁獲予測等への活用を目指しています。

今回は、平成 25 年度調査分から、未報告であったタチウオの魚卵と仔稚魚数についてお知らせします。なお、調査定点は下図のとおりで、採集方法は、円形稚魚ネット（直径 1.3m）で、昼間に表層及び中層曳きにより採集しています。

1 調査地点

有明海 9 地点、八代海 7 地点、天草海 4 地点で行いました。

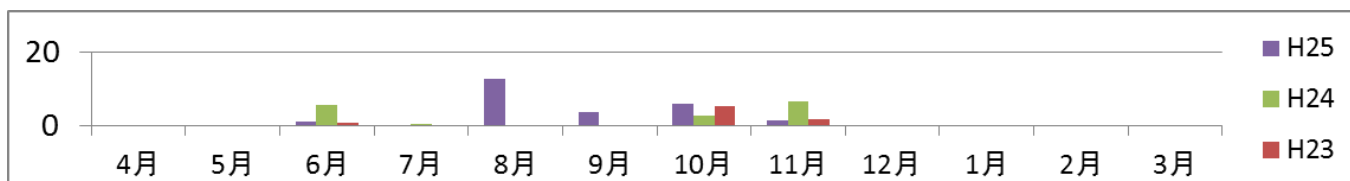
ただし、天草海の 6、10、11 月は欠測、また 10 月有明海は荒天により 3 地点のみの観測になりました。



2 結果概要

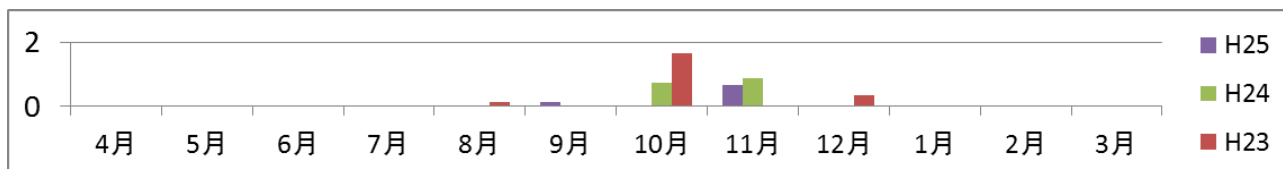
有明海では主として 8~10 月に卵の出現がみられました。また、稚仔魚は主として 11 月に出現がみられました。

有明海（卵）



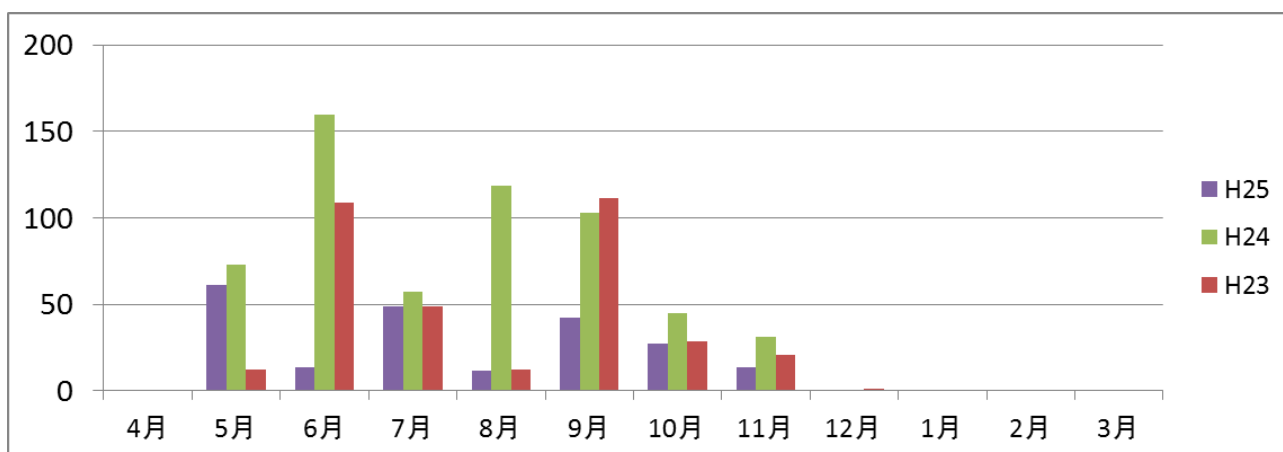
※グラフの単位は、卵仔稚魚の出現数を海水 1,000 m³当りに換算した個体数密度です。
また、各海域の当月毎の全調査地点の平均を表示しています。

有明海（稚仔魚）

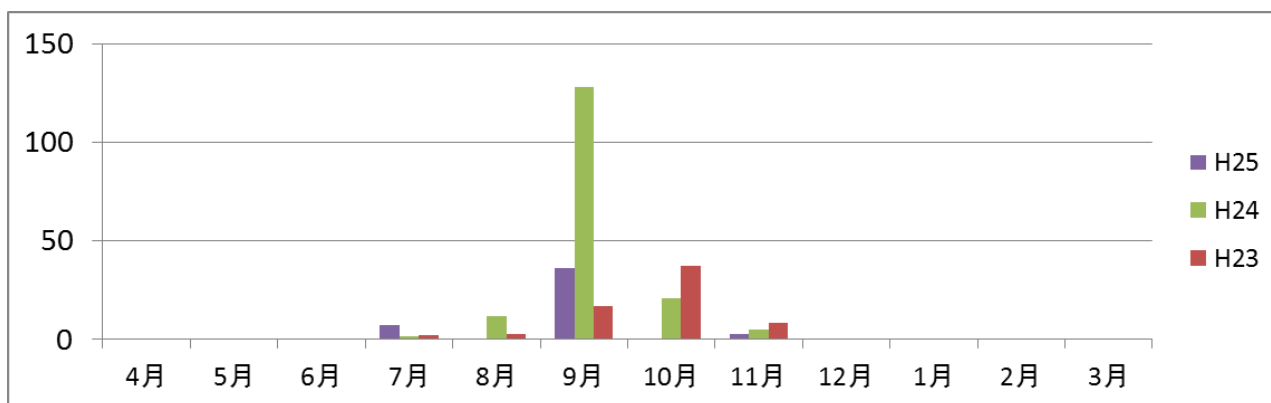


八代海では5～11月に卵の出現がみられました。また、稚仔魚は主として9月に出現がみられました。

八代海（卵）

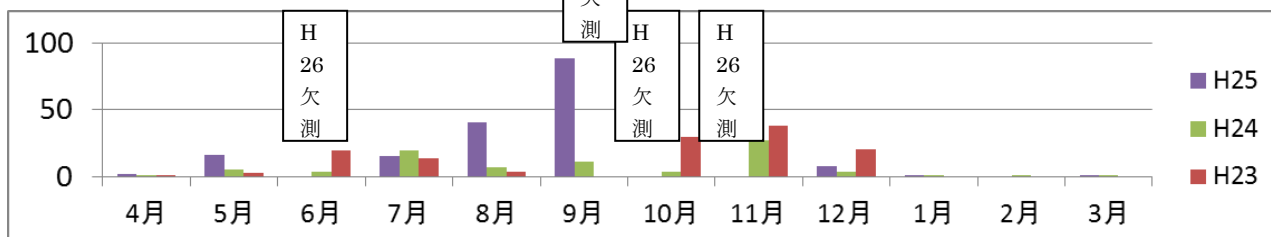


八代海（稚仔魚）



天草海では4～12月に卵の出現がみられました。また、稚仔魚は主として12月に出現がみられました。

天草海（卵）



天草海（稚仔魚）

